

議会だより とくのしま



第222号
令和8年2月1日

発行：徳之島町議会 編集：議会広報編集委員会 〒891-7192 鹿児島県大島郡徳之島町亀津 7203
TEL 0997 (82) 1130 FAX 0997 (82) 1101



令和8年二十歳のつどい（中区・北区）

第4回定例会

12月9日～12日

- | | |
|----------------|--------|
| ☆一般質問（11氏登壇） | P7～P13 |
| ☆議会の動き | P13 |
| ☆審議された案件と議決結果 | P14 |
| ☆議会活動スナップ・編集後記 | P15 |

いっばん質問

12月定例会には、11人の議員が登壇し、供養塔、病害虫、経済対策、通学路、学校・公共施設、スポーツ振興など町政全般にわたり執行部の考えをただしました。質問と答弁の要旨は次のとおりです。

広田勉

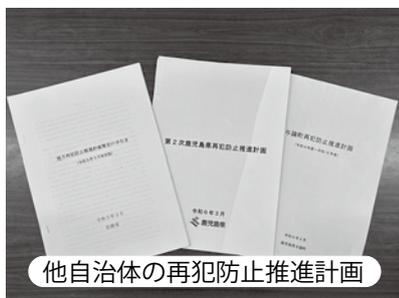
議員



再犯防止推進計画策定を

問

「地方再犯防止推進計画」を策定する努力義務が国より課されているが、本町の策定進捗状況は。



他自治体の再犯防止推進計画

計画は未策定

答

福田介護福祉課長
再犯防止推進計画は未策定であるが、地域福祉

計画の中で、犯罪や非行をした人に対する社会復帰の支援を明記し、施策に取り組んでいる。

県の最低賃金は

問

鹿児島県の最低賃金はいくらで、いつから適用され、全職種で適用されるのか。守らなければどうなるのか。

県は1026円

答

吉田おもてなし観光課長
令和7年11月1日から適用されている。法に基づき国が定めた制度であり、県の最低賃金は1026円。雇用形態に関係なく守らなければ罰則規定がある。

ゆくい堂の供養塔整備を

問

墓地に対する価値観が大きく変わってきた。墓地を管理する人がいない、必要としない方など人生の最後は島にと望む方々へ、「供養塔」を整備してはどうか。

今後関係機関で検討

答

大山住民生活課長
ゆくい堂にある供養塔は、徳之島愛ランド広域連合で令和4年3月に残骨灰の供養塔として整備した。新たな供養塔の整備には予算が伴うため、広域連合、三町関係機関で今後検討したい。

福岡兵八郎

議員



営農センター強化を

問

農業後継者育成の礎として、研修生の待遇、4500円を6000円など、営農センター充実強化に向けて早急に改善

を。研修終了後の実践貸与ハウス等環境作りをする必要があると思うが。

研修後の支援を強化

答

廣農林水産課長
支援については、現在の物価高を考慮した支援額の増額を検討したい。また、施設の資材も大幅に値上がりしている中、研修生が卒業後すぐにハウスを建設するのは困難である為、研修後の支援についても強化したい。

生ごみの資源化を

問

町内の生ごみの排出量は。町民への処理方法について指導されているのか。堆肥センターでの資源化はできないか伺う。

燃やせるごみとして処理

答

大山住民生活課長
クリーンセンターに本町から持込まれた可燃ごみ、2922トの内、643トが生ごみと想定

資源化の検討を進める

答

廣農林水産課長
生ごみの堆肥化について視察研修を行うなど検討したが、住民の分別の徹底や、コスト面の課題があり断念した経緯がある。生ごみは堆肥化に適した良い資源であり、その可能性について検討を続ける。

特殊病害虫対策徹底を

問

ソテツシロカイガラムシの対策は万全か。また、自然災害に強いさつまいもの出荷体制実現を急ぐ必要がある。誘引殺虫のテックス板は充分配置できるのか伺う。沖縄県の病害虫防除センター同様の施設を国・県へ要望し徳之島に設置すべきと思うが。



国・県等と連携した対応を実施する

廣農林水産課長

ソテツシロカイガラムシ発生後、町で薬剤散布を実施。今後も薬剤配布も含め対応する。さつまいも病害虫は、県が喜界町にて令和4年度から粒剤による実証開始。また、国では不妊虫施設に係る補正予算を計上している為、町としては国・県の動向を注視している。

是枝孝太郎

議員



公務員の交通安全対策は

地方公務員の業務中における交通安全講習会について見解を伺う。



交通安全研修を受ける町職員

交通安全の講習は重要

村上総務課長

職員は公用車を使う機会が多く、業務中の交通事故は職員の安全だけでなく

く、行政の信用や住民への影響も大きい為、講習は重要であると考えている。今後も職員全体の交通安全意識の向上に努めていく。

本町の地域活性化対策は

政府において重点支援地方交付金2兆円。初の経済対策決定について、本町としての様な地域活性化に結びつける対策を模索しているのか伺う。

地域経済の好循環を創出

村上総務課長

重点支援地方交付金が拡充、この交付金を活用し、物価高騰対策をはじめとした、地域経済の好循環を創出できるような支援策を考えている。一つは、全町民を対象とした商品券配布事業を検討中である。

国保事業の今後の方向性は

国保事業の現状と今後の地域医療福祉安定を図るための本町として

の方向性について伺う。

事業の安定した財政運営に向けて

吉田健康増進課長

本町の国保加入者の

1人当たり医療費は年々増加しており、被保険者数は減少傾向にある。令和5・6年度は実質的に多額の赤字となっていることから、他市町村と同様に税率等の見直しを進めているところである。

宮之原剛

議員



通学路の安全確保を

東区案川から徳高までの旧県道は、小・中・

高校生の通学路で通学の間常は道幅が狭く交通量も多く危険。道路拡幅、歩道

の設置、歩道側のカラー舗装、時間帯一方通行等、通学路の安全確保対策はできないか。

安全確保に努める

作城建設課長

亀津市街地整備計画の中で、検討路線となっている。まずは、山側にグリーンのカラー舗装での歩道確保と見通しの悪い箇所の伐採・除草対応を行い、一方通行については、現在実施している道路整備に併せて検討する。

受診率アップで医療費抑制を

本町の特定健診の受診率と低い原因、アップの為に具体策は。また、

早期発見・早期治療の為に、子宮体がん検査は特定健診の項目または個人負担のオプションで入れられないか伺う。

受診率向上と検診項目の追加について

吉田健康増進課長
特定健診の受診率は



ライドシェアを利用しやすいサービスに

※公共ライドシェアの実証運行がされているが、その概要、運行状況と課題。また、今後を見据えて三町統一したサービス内容の検討も必要ではないか伺う。

※移動手段が無い、移動したい時間に公共交通が走っていないなど移動に困っている地域において、自治体等が主体となって地域の交通資源を有効活用し、有償の送迎を行うサービス。

新たな公共交通へ

中島企画課長

答 令和7年11月17日から1月16日の期間、母間から手々を対象とした公共ライドシェアを実証運行している。実証後に三町の協議会で課題等について意見交換を実施し、今後より良い公共交通を確保するよう取り組んでいく。

○その他の質問

アマミノクロウサギによる農作物被害防止対策について

議会傍聴について

次回の定例会は3月です。皆さんで議事を傍聴してみませんか。町役場5階の議場へお越しください。

松田太志

議員



学校改修へ奄振予算措置を

問 町内における学校施設の現状は。創立記念を迎えるタイミングで奄振の予算化を提言できないか。

根気強く要望

答 高岡町長 施設整備については、各市町村からも補助対象の拡充、補助率の嵩上げ等要望がある。今後も根気強く要望していきたい。

二十歳のつどい参加者への旅費助成は

問 共に島で過ごした友と、一生に一度の晴れの日を一緒に祝いたい。が、経済的困難な事から

参加できない方もいる。ふるさと納税予算で旅費助成をする事ができないか。



二十歳のつどい

ふるさと納税の活用を検討

答 安田社会教育課長 今後、ふるさと納税の活用が可能かも含めて、関係課と協議し検討していきたい。

われんきやポイントを高校生対象へ

問 われんきやポイント事業は、多くの子育て世帯の方から評価いただいている。地域行事等へ参加をしている高校生等へも来年度から対象とできないか。

関係機関と調整したい

答 高岡町長 高校まで地元で学びたいという環境づくりも重要である。地域に貢献する経験を通じて故郷への愛着が育まれることから、ポイント事業は重要かと考える。

木原良治

議員



新給食センター建設は

問 老朽化した給食センターの新建設予定地、規模、機能、事業費等、今後の整備計画を伺う。

令和10年度供用開始

答 太学校教育課長 徳和瀬663番地に

4849平方メートルの土地を購入。給食センター及びパン工場を移転予定。大規模災害の炊き出し等の防災対応の施設と位置付ける。概算額で総事業費約22億5千万円、令和10年度2学期からの供用開始を目指す。



建替予定の給食センター

食品加工センターの現状は

問 「美農里館」の令和6年度の収支状況と今後「美農里館」と関連する各課との連携協議の在り方を問う。

美農里館の役割を果たす

答 清瀬地域営業課長 収支状況は、収入

4651万2066円。支出9744万3088円。老朽化が進む施設の更新を行いながら、特産品の生産・加工・販売の六次産業化で各事業所や農家の所得増へ向け、今後は関係課及び関係機関と連携し、役割を果たしていく。

商工会の現状と評価は

問 直近の商工会員数の状況、町主催の行事、事業等への参加協力の評価は。また、今後の商工会への補助金、支援等を問う。

多大なる協力に感謝

答 吉田おもてなし観光課長 商工会会員数については、令和6年度332名、現時点で11名の増。どんどん祭り等、町行事に多大なる参加協力をいただいております。今後も継続して補助金等、支援を行なっていきます。



第一子に手厚く支援を

政田 正武

議員



手厚く子育て支援を

問 新生児に対する「出産祝い金」はありがたい事業だが、ミルク・おむつも軒並み値上がりしている。特に第1子は、ベビー用品等多く揃えなければならず、一番お金がかかる。「祝い金」の増額が出来るか。

第1子について検討

答 高岡町長
第1子のお子さんの誕生を迎える保護者については、物価高騰等での負担について考慮する必要がある。今後、検討していきたい。

今後検討

答 福田介護福祉課長
ふるさと納税を活用した少子化対策の一つであるが、財源の確保もあるため、出産祝金の増額については今後検討していきたい。

公共施設使用料の優遇措置を

問 学童の小規模でホールなど持たない施設においては、雨天時など町の施設を利用しているが、減免がなく負担が大きい。町の施設を無償・減免等、優遇措置は受けられないか。

指定管理者と協議

答 安田社会教育課長
社会教育施設の減免

等については、他市町村の状況を踏まえ、指定管理者等と協議し、検討する。

勇元 勝雄

議員



子供医療費を無償に

問 過去12年間子供医療費の無償化を訴え続けてきた。県下の市町村は全部実施しているが、子育て世代の現状をどのように思っているか町長の考えを伺う。

医療費については国策で

答 高岡町長
子育て支援は、違う視点から実施していきたい。医療制度等を考慮すると、国策で実施することが望ましい。

水量は足りるか

問 現在でも水量が少ない大原の水源を使い12億以上の金をかけ浄水場を作り、水が足りず断水になった場合どうするのか。



亀津・尾母の水源

水道事業の健全化を図る

答 高岡町長
異常気象により、水を取り巻く環境は厳しさを増している。水源確保については、安全・安心な水を安定的に供給するための設備投資は必要不可欠である。今後も、補助金の活用も含め、経費節減に努め水道事業の健全化を図る。

非常に危険な通学路

問 過去何回か質問しているが、亀徳小学校

の危険な通学路はどのような条件であれば改善できるのか伺う。

要件を満たすことで改善

答 作城建設課長
亀徳3号線については、継続中の補助金による道路整備完了を目指している。整備の条件としては、原則寄付である事、近隣同意が有る事、道路中心から2メートルの幅員を確保できる事で、町単独費用での道路拡幅が可能。
○その他の質問
副町長の選任について
美農里館について
入札について

議会に対する質問や意見、または議会だよりに対する意見や希望がございましたら、議会事務局までご連絡ください。【徳之島町議会事務局】
☎ 0997-82-1130

内 博行

議員



次世代エネルギーへ向けて

問 閣議決定で令和12年までに、ガソリンに※バイオエタノールを10%混合する燃料に変わる事が決まった。種子島でさとうきびから取れる糖蜜をバイオエタノールに製造する取り組みがある。本町でも取り組むべきでは。

※とうもろこしやさとうきび、木材などの植物資源(バイオマス)を発酵・蒸留して作られるアルコール燃料

参画は厳しい

答 廣農林水産課長
国外では、糖蜜のバ

イオエタノール化は実用化しているが、国内では輸入エタノール・ガソリンに比べ、経済的に見合わない傾向がある。行政・一般企業（島内糖業会社）が高度な技術開発を伴う事業への参画は厳しい。

海中アートの今後の展望は

問 令和7年10月13日に日本初の海中アートお披露目式典が行われた。海中アートを鑑賞する際の注意点や、今後の展望を伺う。



日本初の海中アート

プロジェクトを推進

答 中島企画課長

「オーシャン・ガイア」プロジェクトは、海と共に生きる徳之島の未来を、次世代へ受け継ぐため、そして海洋環境の保全・育成、環境教育の促進を目的とし

た事業。観光客や島民が楽しく学べるルール・看板作りを進めている。

遠征費負担軽減を

問 物価高騰のなか、子育て世帯は大変厳しい状況にある。島外大会出場の際に遠征費負担軽減に向けた取り組みを伺う。

継続的に改善

答 太学校教育課長

令和5年度に補助金を大幅に増額し、新たに外部指導者旅費も補助対象とし、また本年度にはクラブチーム等も補助対象とした。今後も大会出場補助金は継続的に改善を検討している。また、県離島生徒指定大会遠征費もある。

助成金拡充を検討

答 安田社会教育課長

スポーツ少年団等の遠征費助成については、来年度以降、助成の対象となる大会の拡充を検討したい。○その他の質問

観光資源について

竹山成浩

議員



ごみステーションの設置を

問 衛生面や景観においても、各集落にごみステーションを設置すべきではないか。また、設置に対する補助はできないか伺う。



地域で自作したごみステーション

補助金を活用

答 大山住民生活課長
ごみステーション設

置の代わりに、ごみ置き場用ネットを希望する方へ無償で提供している。ごみステーション設置に対する補助は、集落活性化事業補助金での対応を集落へお願いしている。

2つの大会を一大イベントに

問 サーフィン大会、※OWS（オープンウォーター・スイング）大会を来年度以降も継続し、北部地区における一大イベントにできないか。

※海・川・湖などの水域で長距離を泳ぐ競技。本町山漁港での大会にはオリンピック選手も参加している。

イベントとして継続

答 吉田おもてなし観光課長
サーフィン大会は、スポーツ振興くじ助成金・思いやり基金をはじめ、島内外の企業・団体のスポンサーの協力により運営でき

た。今後も町民の皆様のご理解、ご支援を頂き、北部

地区の隠された宝石としてイベントを継続したい。

今後開催する

答 安田社会教育課長
OWS大会については、来年度以降も、周知・広報活動に力を入れ継続的に開催予定。

火災予防の徹底を

問 これからの季節、火災に対する防災意識の向上を図る必要があるが、火災報知器の取付交換に対する当局の見解は。また、消防団員の定数は確保されているのか伺う。

火災報知器の適切な維持管理を

答 村上総務課長

住宅等の火災報知器設置が義務化になって10年が経過。電池の交換や更新については、各家庭において適切な維持管理をお願いしたい。また、消防団員の定数は161名で現在153名の団員を確保している。

植木厚吉

議員



基金の創設を

問 島から世界で活躍できるスポーツ選手を育成するため、各種スポーツ活動や指導者に対する助成金の拡充を図れないか。また、今後を見据えたスポーツ・文化振興基金を創設できないか。

基金創設を検討

答 安田社会教育課長

近年子ども達の活躍が著しい。今後、スポーツ活動や指導者の育成に対する助成金として活用可能な基金が創設できないか、関係課と協議し、検討していきたい。

ガバメントハンター育成

問 全国的にクマ被害が増加していることから注目されている※ガバメントハンター制度。この制度を活用し、イノシシ等の害獣や害虫対策に関する専門職員を配置できないか。また、イノシシ処理施設を整備できないか。

※狩猟免許などを持ち、野生鳥獣の捕獲や管理を行う自治体の職員。



移動処理車の車中

効率のよい国・県補助の確保に努めたい

答 廣農林水産課長

現在、鳥獣被害の駆除活動は、猟友会へ委託している。以前被害増加時に、免許取得支援を行っているハンターが増加した。

しかし近年減少してきており、ハンターの育成やジビエ処理についても効果率のよい国・県補助事業を探したい。

奄振予算の有効活用を

問 物価高騰が続く中、今後の予算増枠を含め、確実な予算確保に向けた取り組みを問う。また、保育人材の公定価格見直しなど、本土との格差是正に関する課題は何か。

昨対ではなく必要な予算確保に努める

答 高岡町長

奄振予算については、現在、国が1・8兆円の補正、更には新規事業に予算配分され、既存事業について厳しい査定となること懸念される。市町村事業に対する影響がないよう予算確保に努める。

要望活動を継続

答 中島企画課長

国の政策として物価高騰対策交付金がなされる

中、奄美群島振興交付金の確実な確保は重要。また、保育人材の確保については、奄振要望の重点項目としている。今後も奄美群島12市町村と共に要望活動を続け、予算確保に取り組む。

定例会の様子をインターネットでご覧いただけます。

徳之島町公式ウェブサイト「議会中継 (<https://www.tokunoshima-town.org/gikaijimukyoku/chose/gikai/chuke.html>)」にアクセスしてご覧ください。(※回線の状況により繋がりにくい場合があります。)

議会の動き

- | | | | |
|-----|------------------------|-----|---------------------|
| 12日 | 第69回町議会議長全国大会 | 12月 | 令和7年度関東亀津会総会・懇親会 |
| 9日 | 第4回オーブンウオーターズイミング徳之島大会 | 3日 | 各種会議 |
| 8日 | 第4回オーブンウオーターズイミング徳之島大会 | 4日 | 議会運営委員会 |
| 6日 | 町議会議会広報研修会 | 9日 | 第4回定例会開会 |
| 4日 | 中種子町議会産業厚生常任委員行政視察 | 12日 | 第4回定例会閉会 |
| 2日 | 関西徳州会「大運動会」 | 15日 | 三町防犯協議会 |
| 1日 | 関西徳州会歓迎会 | 17日 | 第1回広報編集委員会 |
| 11月 | | 19日 | 三カ町議会議員連絡協議会役員会 |
| 30日 | 高知県議会行政視察 | 23日 | シルバー人材センター忘年会 |
| 28日 | 三カ町清掃活動 | 21日 | 第39回徳之島町福祉スポーツ大会 |
| 27日 | 令和7年度第1回徳之島町防災会議 | 22日 | 「昭和100年記念」食と農林漁業の祭典 |
| 26日 | 東京都文京区議会行政視察 | 28日 | 中央要望活動 |
| 20日 | 「木材利用促進の日」要望 | | 「2025奄美TDAネシア交流会」 |
| 19日 | 亀津小学校運動会 | 30日 | 令和7年度関東亀津会総会・懇親会 |
| 13日 | 徳之島水中彫刻オープニングセレモニー | | |
| 12日 | 第66回徳之島町民体育祭 | | |
| 9日 | 離島町村議会議長行政調査 | | |
| 8日 | 離島町村議会議長行政調査 | | |
| 10月 | | | |

令和7年第4回定例会（12月9日～12日）議案・審議・議決結果

議案番号	件名	議員名（議席番号順）																議決結果	
		内 博行	政 田 正武	宮 之 原 剛	植 木 厚吉	竹 山 成浩	松 田 太志	富 田 良一	勇 元 勝雄	徳 田 進	池 山 富良	是 枝 孝 太 郎	広 田 勉	木 原 良治	福 岡 兵 八 郎	大 沢 章 宏	行 沢 弘 栄		
第52	特別職の職員の給与の特例に関する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	原案可決
第53	徳之島町企業版ふるさと納税基金条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	原案可決
第54	徳之島町乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	原案可決
第55	職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	原案可決
第56	職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	原案可決
第57	児童福祉法の一部を改正する内閣府令の施行に伴う関係条例の整理に関する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	原案可決
第58	総合整備計画の一部変更について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決
第59	訴えの提起について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決
第60	令和7年度一般会計補正予算（第3号）について	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	—	原案可決
第61	令和7年度国民健康保険事業特別会計補正予算（第3号）について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	原案可決
第62	令和7年度介護保険事業特別会計補正予算（第3号）について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	原案可決
第63	令和7年度後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	原案可決
第64	令和7年度水道事業会計補正予算（第3号）について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	原案可決
第65	令和7年度下水道事業会計補正予算（第3号）について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	原案可決
発議5	徳之島町民の命を守るための、奄美大島・群島の血液供給体制構築を求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	原案可決

【表の見方】○：賛成 ×：反対 欠：欠席 —：表決権なし

※行沢弘栄議員は議長職のため、特別多数議決以外の議案に就いては表決（賛成、反対の意思表示）権はありません。

広報紙アプリ『マチイロ』で議会だよりをご覧いただけます。



- ①スマホやタブレットでQRコードを読み込み、アプリ「マチイロ」（iOS、Android対応）をインストール
 - ②「お住まいの地域」で「鹿児島県徳之島町」を登録
- ※右のQRコードからダウンロードしてご利用いただけます。



【iOS】



【Android】

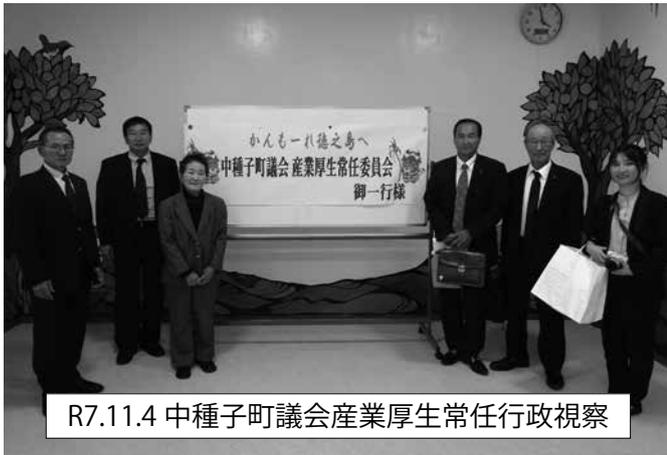
議会活動スナップ



R7.11.6 広報研修(鹿児島市)



R7.10.28 三カ町議会議員連絡協議会奉仕作業



R7.11.4 中種子町議会産業厚生常任行政視察



R7.10.27 文京区議会行政視察



R7.11.14 高野町議会行政視察



R7.10.30 高知県議会行政視察

編集後記

2026年は、情熱やエネルギーに満ちた飛躍のチャンスがある年であり、新しい挑戦や積極的な行動が成功の鍵となり、物事が大きく動き、新たな流れを生み出す力を持つといわれる、60年に一度の「丙午（ひのえうま）」の年であります。

3月にはワールド・ベースボール・クラシックが開催され、世界一連覇を目指す日本代表に選出された選手の皆様のご活躍を、心より祈念いたします。

また、「新しい流れを生み出す」という意味においては、1月に伊仙町、3月に徳之島町、12月に天城町で、それぞれ町議会議員改選が行われます。町民の皆様には選ばれた議員全員が力を合わせ、少子高齢化が進む中にあっても、住みやすく、子育てしやすい、長寿と子宝に恵まれた町づくりをさらに磨き上げ、徳之島全体が大きく飛躍する一年となるよう、誠心誠意努めてまいります。

本年が皆様にとりまして、疾走する馬のように力強く、成功と発展に満ちた一年となりますよう、議員一同、心よりお祈り申し上げます。

文責 内博行